

令和2年7月30日 14時00分
資料配布 近畿地方整備局
(独)水資源機構

淀川水系ダム事業のコスト縮減策や事業進捗等について確認します
～8月4日 「淀川水系ダム事業費等監理委員会」を開催～

淀川水系で進めているダム事業について、事業進捗の状況や事業の工程及びコストの縮減策の妥当性について、学識者等の意見や助言を得ながら、事業費等を適切に監理するため、「淀川水系ダム事業費等監理委員会」を開催します。

【委員会の目的】

「天ヶ瀬ダム再開発事業」、「大戸川ダム建設事業」、「川上ダム建設事業」および「丹生ダム建設事業の廃止に伴う整備」に関する事業費や工程等を適切に監理するため、専門家からコスト縮減策や事業進捗等に関する意見と助言を得ることとしています。

【委員会の日時等】

開催日時: 令和2年8月4日(火) 14:00～16:00

開催場所: 「メルパルク京都」5階 会議場A【京極】

【取材等について】

○委員会は非公開としますので、冒頭の挨拶が終了後ご退席願います。

写真等の撮影は冒頭の挨拶までは可能です。

○委員会資料および議事概要は、問合せ先のWEBサイトにて当日中に公表いたします。

○新型コロナウイルス感染症拡大防止に関する留意事項(別紙)を確認下さい。

○マスコミ関係者で参加を希望される方は、8月3日(月)15時までに別紙申込書にご記入のうえ、FAXにてご連絡いただけますようお願いいたします。

<取扱い>

<配布場所> 近畿建設記者クラブ、大手前記者クラブ、滋賀県政記者クラブ
京都府政記者クラブ、名張市政記者クラブ、伊賀記者会

<問合せ先>

国土交通省近畿地方整備局

大戸川ダム工事事務所 工務課長 吉田 達也 (大戸川ダム)

電話 077-545-5675

琵琶湖河川事務所 工務課長 椿 善光 (天ヶ瀬ダム再開発)

電話 077-546-0844

独立行政法人水資源機構 関西・吉野川支社

淀川本部事業課長 津久井 正明 (川上ダム・丹生ダム)

電話 06-6763-5182

【新型コロナウイルス感染拡大防止に関する留意事項】

- ・咳などの風邪症状、発熱等、体調不良のある方は参加をご遠慮下さい。
- ・取材の途中で頻繁に咳をする方がいた場合、退席を要請する場合があります。
- ・取材中のマスクの着用など、参加される方はご自身で感染予防対策をお願いします。
- ・うがい、手洗いの励行をお願いします。
- ・参加者への感染防止を考慮し、職員はマスク着用等によりご案内させていただきます。

「令和2年度 淀川水系ダム事業費等監理委員会」
申 込 書

返信先:国土交通省近畿地方整備局 大戸川ダム工事事務所 工務課 宛
FAX番号:077-545-5839

ふりがな ※必須	
お名前 ※必須	
ふりがな ※必須	
同行者名 ※必須	
ご所属(会社名) ※必須	
ご連絡先(TEL) ※必須	
ご連絡先(メールアドレス) ※必須	

※送り状は不要ですので、本紙のみをそのままFAXして下さい。なお、お手数ではございますが、FAX送信後、受信確認のため、下記の【受信確認先】までご連絡下さい。

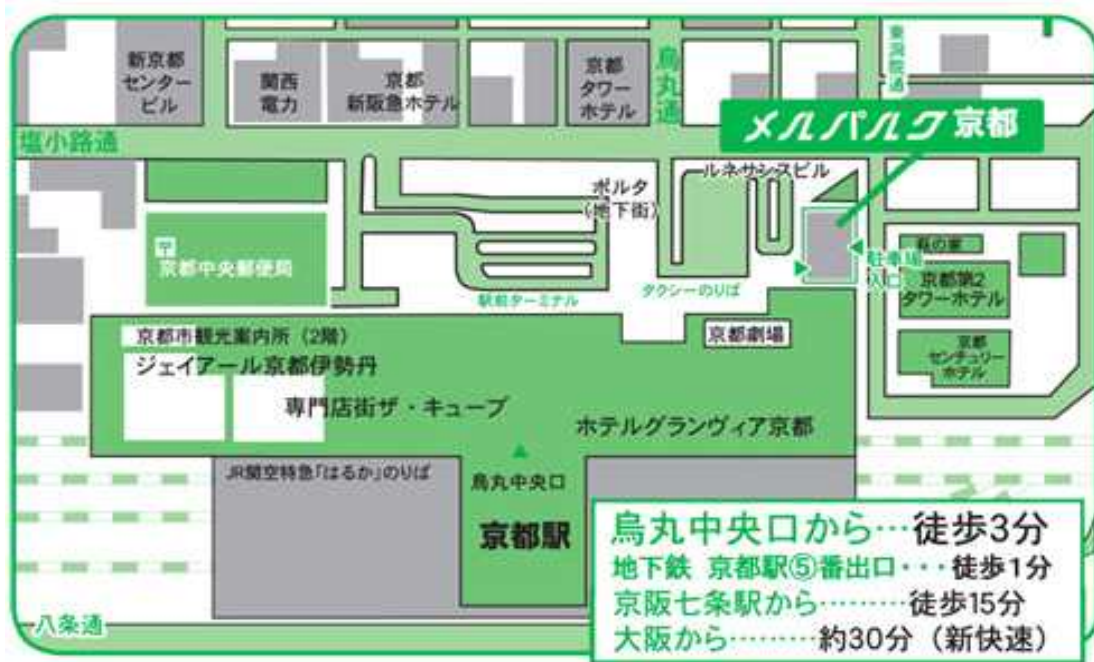
【受信確認先】

国土交通省近畿地方整備局 大戸川ダム工事事務所 工務課
電話 077-545-5849

第14回「淀川水系ダム事業費等監理委員会」を開催します

1. 開催日時：令和2年8月4日（火） 14：00～16：00
2. 開催場所：メルパルク京都 5階 会議場A【京極】
京都市下京区東洞院通七条下ル東塩小路町676番13
TEL 075-352-7444

メルパルク京都 位置図



3. 議事内容：淀川水系のダム事業について
(天ヶ瀬ダム再開発、大戸川ダム、川上ダム及び丹生ダム建設事業の廃止に伴う整備)
4. 委員：岸田 潔 (京都大学大学院工学研究科 教授)
角 哲也 (京都大学防災研究所水資源環境研究センター 教授)
野村 良一 (立命館大学経済学部経済学科 教授)
箱石 憲昭 (国立研究開発法人土木研究所 水工研究グループ長)
深川 良一 (立命館大学理工学部 特命教授)
(* 50音順・敬称略)
5. 報道取材：委員会は非公開としますので、冒頭の挨拶が終了後ご退席願います。
写真等の撮影は冒頭の挨拶までは可能です。
委員会資料および議事概要は、問合せ先のWEBサイトにて当日中に公表いたします。
6. 傍聴：本委員会は非公開で行うため、報道機関及び一般の方の傍聴はできません。